

総会 & 報告
付帯行事

2017年度総会開催

記念講演に結成一周年記念コンサートも

懇親会にて現役学生とも交流する



去る6月17日、リーガロイヤルホテル小倉にて
龍谷大学校友会 / 福岡県・北豊支部の2017年
度総会が行われ、また終了後には総会記念講演
会、支部結成一周年記念コンサートと催され、最
後に懇親会がもたれるという企画盛り沢山の一日
となりました。

S S S S S S S S S S S S S S S S S S S

総会は25名の出席、41枚の委任状を得て開催されました。
仁保一正支部長（1974年・文卒）挨拶に続き、大学並び
に校友会の現状にも触れたご挨拶を野間圭介経営学部長、上
橋一義校友会理事よりいただきました。

続いて執行部より各議案が提示され、議長に選出された西
明龍晃氏（1988年・文卒）のもと、滞りなく順次審議、
承認されました。そのうち会則につきまして、昨年より予告
のことでしたが、会費について「会員が同居する同一家族に
複数いる場合、登録2年目より2人目以降の会員については
無料とする」の1項が提案され、全会一致で承認されました。

学歌斉唱で幕を閉じた総会后、引き続き龍谷大学文学部
歴史学科教授・龍谷ミュージアム館長の木田知生先生による
総会記念講演会が行われました。テーマが『中国都市の仏教
と仏寺―北京と承德―』ということでした。テーマが『中国都市の仏教
と仏寺―北京と承德―』ということでした。専門的で難し
い部分もありましたが、学生時代、講義を受けていた頃の気
分を懐かしく思い出したことではありません。

その後いったん休憩を取り、また会場を替えてこの日3つ
めのプログラム、支部結成一周年記念記念コンサートがあり、
外部からの参加者も含め約70名の聴衆が龍谷大学吹奏楽部ピ
ックアップメンバーによる演奏を楽しみました。曲目はアニ
メの主題歌や誰もが知っているヒット曲から木管、金管のア
ンサンブル演奏まで、全国演奏コンクールで活躍中の実力を
存分に発揮した見事な演奏を披露してくれました。

その後の懇親会では発会式以来の親交を温めると同時に、
記念コンサートの演奏を終えた吹奏楽部の学生たちも参加し
ての、少し気持ちも若返ったような楽しい時間となりました。

今回の演奏メンバーには、福岡県をはじめ九州地区出身の
部員が多く（12名中10名が該当、そのように選抜したそう
です）、テーブルごとに話しているとその家族と知り合いたっ
たといったケースもあり、そ
んな和気藹々とした雰囲気
なか、最後は老若男女全員で
手をつないで、総会に続き再
び学歌を歌っての閉会となり
ました。

基本的に年に一度の集いと
なりますが、来年度はもっと
多くの校友との交流が図られ
ばと念願するところです。



・懇親会にて。楽しく懇親できました。

昨年12月に「トリプル成人式」を迎えJR九州を定年退職。一昨年の11月から出向社員として働いていたJR九州リテール(株)で再雇用、引き続き働いています。

昭和62年4月、国鉄の分割民営化に合わせて、全国組織だった鉄道弘済会「キヨスク」も九州キヨスクとして改編され、一方、JRとなって以降に築かれた流通事業部門が分社化となり、各々、事業展開していましたが、平成17年に合併して誕生したJR九州100%出資の会社です。

ファミリーマート(以下「FM」と表記)のエリアフランチャイズでもあるため、駅構内のキヨスクもFMへと店舗形態が変わってきています。

そのような会社での私の役割は駅構内だけではなく、街中にFMを創るための出店先と店舗運営のオーナーを探す「店舗開発」の仕事で、その担当エリアは偶然にもこの校友会・北豊支部と同じであることに最近気づき、少し嬉しい気持ちに浸っていましたところ辞令が出され、今年7月から「教育・研修・CS推進」の部門を担当しています。

日ごろから法話などお話の機会が多い

北豊支部の皆さまを、いつの日か講師として招聘できないものかというのが、目下の私の目標です。

話はガラリと変わります。

もともと体を動かすことが好きで、今も運動はしていますが、1976年の入学当時、入部したいと思い描いていた応援団は永久廃部、合気道部は休部といった状態でした。

校友リレーエッセイ

龍大と私

1980年・法学部卒

岩永康志



目標を見失いつつも「何か体育系サークルに入りたい」と友人と話をしながら歩いていると、前を歩く女性の姿。その先輩の背中に引張られるようにして後ろをついていくと、とある練習場に到着。しばらく二人で練習風景を眺めていまして、先ほどの先輩に「君たち新入生? 入る?」と声をかけられ、大きく首を縦に振る二人。

これが昨年創部五十周年を迎えた龍谷

大学洋弓部との出会いでした。

入部して一年近くがたった頃、洋弓部への派遣要請に自ら手を挙げ、体育局局員としての活動も行っていました。

おかげで他のクラブの皆さんとも楽しく交流させていただきまし、卒業して三十数年の後に、当時のこうした人間関係があったからこそ今回の校友会入会に繋がっていること、改めて、有り難いことと感じております。

入会したばかりですから北豊支部の総会は初めての参加でしたが、とても素晴らしい企画に感動しました。

吹奏楽部の皆さんの演奏は聴きごたえ十分。特に、サククス三重奏、クラリネット二重奏の音色にとっても引き込まれました。近ごろ習い始めた私のサククスの音はといえば「酷い」の一言に尽きますが、龍谷大学吹奏楽部の音色を目指して精進してまいります。

今年には特に暑い日が続きます。お互い心身ともに自愛のうえ、次の皆さまとの出合いを楽しみに過ごしてまいります。と思います。どうぞよろしく願います。合掌

事務局より

—お願いとお知らせ—



1、送付物について

今回、総会欠席の方には総会資料を同封いたします。会計や会則等、これをご覧いただきご確認下さい。

また、会員全員に「会員名簿」を送付いたします。住所は市町村名のみ記載ですが、会員の把握と未加入者勧誘の一助にしたいだければと存じます。もし誤記がございましたら、お手数ですが事務局までご一報のほど、お願い申し上げます。

2、年会費納入について

年会費未納の方には、ご納入のほどお願いいたします。振替払込書紛失の場合、事務局までご一報下さい。送付いたします。

3、龍谷大学吹奏楽部より演奏依頼募集についてのお知らせ

本年総会にて演奏を行った龍大吹奏楽部ですが、来年度は結成五〇周年ということで地方公演を計画中のことです。

それにあたり、来年度の全国校友大会のアトラクションとして演奏会が熊本市で9月1日に行われるので、それからおよそ一週間ほど、九州各地にて演奏会を開きたいということでした。聞けば部員およそ15

0名がこの間、フルメンバーによる演奏以外にも、50〜60名の編成から少人数によるアンサンブル演奏まで幾つかのグループに分散して九州地区に滞在し、演奏地を移動してまわるという壮大な計画です。

現段階では1日熊本、2日佐賀、3・4日鹿児島、宮崎、5〜7日福岡、大分、最終7日か8日に飯塚市にてフルメンバーによる演奏会を行って九州公演旅行の終了という予定だそうです。

それにつきまして、北豊支部にも演奏依頼の募集をしてほしいとの依頼がありました。左記をご覧のうえ、お申し込みや詳細お問い合わせ等ありましたら、どうぞお気軽にお申し出下さい。

記

一、期間 2018年9月5〜7日

一、内容 50〜60名によるコンサートから少人数のアンサンブル演奏会まで、状況に応じ編成するのとこと。

と。老人ホームや保育園、幼稚園での演奏、商店街パレードや大型店舗等での演奏も可。

一、経費 ご相談のうえにて。

一、申込 12月末日までに、北豊支部事務局までご連絡下さい。

以上

感雑局務事

▼本来8月中に作成予定のものが、諸事情によりこうして9月中旬の発行となってしまうました。予定と違って遅いじゃないか、待っていたのに、という方はおられないと思いますが、担当として申し訳なく存じます。特にリレーエッセーの岩永氏には、8月発行ということをお願いしましたので時候のご挨拶にずれができて、事務局の落ち度ということでお詫び申し上げます。▼ところでその岩永氏、懇親会の折、聞けば小生と同級ということが判明しました。学部が違うので解りませんでした。80年卒ということでも話していたら共通の知人がいることも解り、帰って『イヤーブック(卒業アルバム)』を見てみると、話のとおり、見事な体育局局員の岩永氏が載っていました。何か一気に40年ばかり昔を思い出したことです。いつも懇親会では事務局として慌ただしく過ごしていますが、今度はぜひゆっくりと当時のことを話せたらと思っております。▼今回の行事、吹奏楽の演奏も素晴らしいのでありますが、それにもまして有意義だったのが現役学生との交流が持てたことでした。他のクラブでもこんなことができたら面白いだろうなと思えました。何か発表できるもののある部でないと難しいとは思いますが、もしそんな企画があったらご相談下さい。待つてます。(記・〇)



龍谷写真館 in 北豊



・上、総会終了後の記念撮影。〈少数精鋭〉という言葉を出しました。受付け等で写れなかった皆さん、ごめんなさい。



◆総会（右、上、左）
 ・上、議事審議の様子。右は議長を務めていただいた西明龍晃さん。左2名は事務局。
 ・左、進行の村上貴道さん。この日はさすがにダジャレなしです!!

◆記念講演（右）
 ・木田先生による講義。学生時代にトリップです。



◆記念コンサート（左、下）
 ・この距離での演奏は迫力満点でした。ブラボー!!



・右、乾杯の音頭を取っていただく最長老の西明晃雄さん。ご家族でご参加いただきました。



◆懇親会にて（上、下、右、右）
 ・上、ご馳走に目もくれず、プロジェクターを使って龍谷大学の現在をご説明いただく野間先生。有難うございました。



・吹奏楽部員も一緒に楽しい時間を過ごしました（上）。最後はみんなで手をつなぎ、学歌斉唱で幕を閉じました（左）。楽しい一日でしたが、次回、より多くの皆さんとの出会いをお待ちしています。